

募ったり、保存協会を組織したりして家主に建物保存のための金銭的援助を与えたりしている。2000年の8月現在で30軒が‘歴史的遺産’として指定され、今後さらに古い建築物が遺産として保存されていくようである。Sさんもまた、自分の家屋が早く歴史的家屋に指定されるのを心待ちにしている。

これらの家屋が今も当地に多数存在しているのは、アメリカ政府による1803年のルイジアナ購入以前には、フランスがルイジアナ地方（現在のルイジアナ州よりもはるかに広大な地域）を所有していたからである。それ故、今もミズーリー州付近から南にかけてはフランスの影響が城塞やフレンチ・コロニアルスタイルとして残り、セイント・ジェネビーブとミシシッピー川の対岸のランドルフ郡には、フレンチ・コロニアルスタイルの家屋としてはそのあたりで一番瀟洒なピエール・メナード・ホームがイリノイ州の歴史協会によって大切に保存されている。また、シャルトル城塞は18世紀当時のフランス軍の要塞としてアメリカ合衆国内で唯一完全な形で残っているもので、場内の博物館の資料により19世紀当時のルイジアナ地方でのフランスの影響力を推し量ることができる。このように、ケイプ・ジラドーから少し北に足をのばせば、18、19世紀の外国の歴史的遺産をあちこちに垣間見ることができるし、また、ケイプのすぐ郊外には、1838年から39年の冬にかけてオクラホマの居留地へと強制移動させられて、多くの命を落としたチェロキー・インディアンたちがたどらねばならなかったTrail of Tears（涙の道）がオクラホマ州に向かって通じている。

このような過去の歴史的遺産にたいして、あるものは‘負の遺産’として現在の良心的なアメリカ人たちが心の痛みとして残り、彼らが私たち日本人が知る以上にこれらの問題に対してデリケートな反応をせざるをえないのが現状である。アメリカ合州国という、20世紀において様々な分野で世界の最先端を走っているかにみえる国が、こうして、中央政府から遠い小さな町を中心にし、その周辺で生起してきた歴史・物事を考えてみれば、

より新たに21世紀に向かう力と、過去の歴史を見つめて、アメリカをこれまで作りあげてきたものを大切にしなければという謙虚な意識の、二種類のものぐつかりあっていることが分かる。

より大きな資本を持つ企業による大規模なショッピング・センターの開発、また、自動車、電話、テレビ、コンピューターなどによる、より便利で快適な生活の追求、このような生活を多くの人々はこれからもケイプ・ジラドーの町で追い求めるのかもしれない。しかし、そのような将来に小さな異議を唱えるかのように、人の誇りや独自性こそが大切だと考え、人間としての生き甲斐とは何なのかを、草の根を根気よく捜す人のように、個人のレベルで手探りしながら地道に生きている人々をこの地に見いだしうるのは素晴らしいことだと言わねばならない。



2000年ハリウッド映画『U-571』（原題U-571）、『グラディエーター』（GLADIATOR）、『ダイナソー』（DINOSAUR）の3作を8月の炎天下の上海で観ることになった。アメリカにおいては、メモリアル・デー（Memorial Day）を挟んだ5月～6月における映画収益ランキングがそのまま年間の映画興行成績となる傾向が続いているといわれ、上記の3作は、いずれもアメリカの2000年度映画ランキングのベスト5に名を連ねる話題作である。

## 東アジアにおけるハリウッド映画公開

中国、韓国などの国々における映画上映は、わが国同様にアメリカ映画がマーケットを席巻して

いる。中国においては、72年の米中共同声明以降、アメリカ映画の輸入がはじまったが、いわゆるスクリーン・クォータ制の存在により、映画上映における中国国産映画とアメリカなどの外国映画の上映時間比率が定められ、80年代、アメリカ映画の年間輸入本数は数本であった。しかし、80年代後半以降、アメリカの娯楽映画は中国の人々に広く受け入れられるようになり、アメリカ映画の輸入本数は急速に増加している。99年11月、中国のWTO加盟を巡る米中閣僚級交渉の中で、中国は年間40本までのアメリカ映画の輸入を認め、3年以内には50本までに引き上げることで合意に達した。

中国においては、ロードショーの初日にどれだけの"黄牛"（中国語で"ダフ屋"）が現れるかを、その映画がヒットするか否かの1つのバロメーターとしており、最近ハリウッド映画の話題作公開の日に大量に出没している。今年の8月、上海市内で「グラディエーター」（中国タイトル：角闘士）、「ダイナソー」（恐竜）などを週末にかけて観ようと思って映画館にでかけると、はたして額面30元のチケット（約480円）を20～30枚くらい束ねた"黄牛"に声をかけられた。



ディズニー映画「ダイナソー」広告(上海市で、2000年8月)

一方韓国においては、87年の六・二九宣言以来、民主化の波が映画産業においても押し寄せ、それまでハリウッド映画の輸入本数は年間40本弱であったが、90年代以降は年間200本近くロードショー公開されるようになった。近年、アメリカ

のヒット作品の公開時には、1枚6000ウォン(約600円)の映画チケットが飛ぶように売れている。これに対して98年12月、ソウルのアメリカ大使館の前で、韓国の映画俳優たちがアメリカ映画の自由化に反対する抗議行動をとったことは記憶に新しい。

## "U-571"

中国における外国映画の上映は、字幕スーパーではなく、中国語の吹き替えによって行われることが多い。映画『U-571』は、中国語の映画タイトルが原題の英語タイトルと同じであったが、自身は中国語による用語へ翻訳されていた。

映画のストーリーは、第二次大戦中、ベルリンのヒトラー（希特勒）の指示によるUボート（U型潜艇）に使われる暗号機（密礁機）を争奪しようとするアメリカ海軍の特殊任務部隊（特別行動小組）の物語である。主人公のAndrew Tyler（安德魯・泰勒）海軍大尉らの決死の行動は、上海の映画館の観衆にも共感を呼び、ラストのドイツの巡洋艦（徳軍巡洋艦）に魚雷が命中するシーンでは館内で拍手が起こった。第二次大戦中、いうまでもなく中国は連合軍の側にあったので、映画館の歓声は当然のことであるともいえる。

80年代後半、中国においてはいわゆる第五世代監督（第五代導演：Fifth Generation）の出現により、ニューウェーブと呼ばれる空前の中国国産映画ブームがおこり、『黄色い大地』（黄土地：YELLOW EARTH）や『赤いコーリャン』（紅高粱：RED SORGHUM)などのヒット作品が世界で放映された。また韓国においても90年代初頭に韓国国産映画ブームが起こり、『風の丘を越えて』（서편제：SOPYONJE)などの名作が、多くの国で放映された。しかしながら、90年代半ば以降、中国、韓国や日本の映画作品は、製作資金や技術的な問題から世界の映画観衆を魅了するような作品を生み出すことがむずかしくなっている。中国や韓国に旅行へ行き、当該国の新作映画を見ようとする時、一映画ファンとしては、中国や韓国の国産映画を上映している映画館へは行かずに、戦

争大作『U-571』やCGを駆使したデイズニー映画『ダイナソー』、古代ローマ帝国を描いた歴史スペクタクル『グラディエーター』といったアメリカ映画を上映している映画館の方へ足が向いてしまう。

現在、ハリウッド映画は、アメリカのロードショー期間から1～3ヶ月後に中国や韓国などの主要都市で公開され、半年～1年経ってから日本の各都市で公開が始まる。アメリカ国内において2000年上半期に上映された上記3作品について、日本国内では、『U-571』が2000年9月～11月公開、『ダイナソー』と『グラディエーター』が2001年春に公開される予定である。ハリウッド映画の話題作を身近な場所で早く見ようとするなら、当分の間は、お隣の韓国か中国・台湾・香港などへ行ってみることになる。それにしても、アメリカ映画を中国語、韓国語といったアジアの言語で楽しむ醍醐味もまた格別であるといえる。



アメリカ映画『U-571』『M:1・2』『グラディエーター』広告  
(上海市で、2000年8月)



東西ドイツが再統合されて10年目にあたる今年の8月末、久し振りにゲッチンゲンを訪問した。ゲッチンゲンはフランクフルトとハノーバーの間に位置する静かな町である。古い歴史を誇るゲッチンゲン大学と、4ヶ所のマックス・プランク研究所（特にそのうち一ヶ所には、ノーベル賞受賞者が二人も所属している）以外には取りたてて挙げるべきものもないような小さな町である。ゲッチンゲン大学には有名な数学者や化学者が多数在籍していたが、その内“ガウス分布”で有名な数学者ガウスのおかげで、10マルク紙幣にはガウスの業績とゲッチンゲンの古い教会が絵柄として採用されている。10数年前の約2年間、私はマックス・プランク実験医学研究所の化学部門で客員研究員として過ごした。

その時の研究仲間であり、かつそれ以来の友人夫妻がハノーバー空港に出迎えてくれた。おりしもハノーバーでは、20世紀最後の万国博覧会が開催されていた。不人気で入場者数が低迷していると日本でも聞いていたが、それを裏付けるのかのごとくハノーバー空港は万博会場最寄の空港にもかかわらず閑散としていた。

友人夫妻は、私と共に万博に行く計画を立てていた。彼らは研究者の常として好奇心旺盛な夫妻で万博には興味を持っていたが、あまりの不人気のため、日本からの友人を案内するといった大義名分でもないと出掛けられない雰囲気でもあったのだろうか。そんなわけで、ゲッチンゲンに滞在中の一日、友人夫妻と共に万博見学に出掛けたのである。